

オーストラリア金融政策（2023年7月）

経済見通しを精査するため、今月は政策金利の据え置きを決定

2023年7月4日

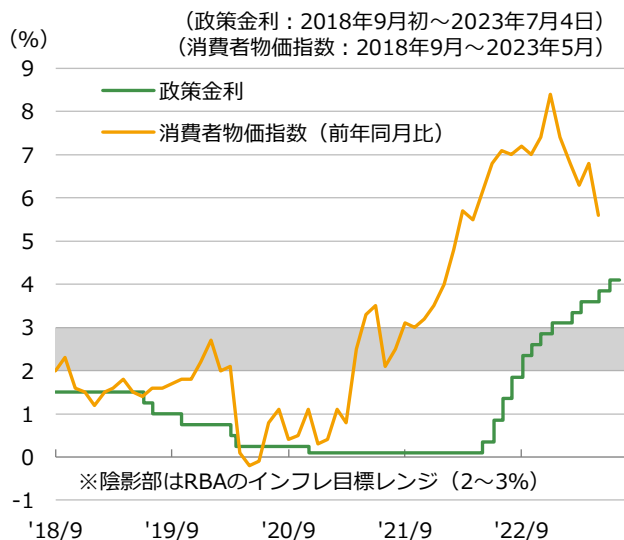
来月は再び利上げを決定する公算

RBA（豪州準備銀行）は7月4日（現地）の理事会で、政策金利を4.10%に据え置くことを決定しました。市場予想は政策金利据え置きと利上げで割れていたため、発表後は金利低下・通貨安の反応となりました。

声明文を見る限り、RBAの景気・物価に対する認識が前回から大きく変化した様子はありません。RBAは今年4月を除くと、昨年5月以降の全ての理事会で利上げを決定し、政策金利を計4%ポイント引き上げました。これまでの利上げはインフレ抑制に向けて効果を発揮しており、今後もこの傾向は続くとの見解を示した上で、「こうした状況および経済見通しに関する不確実性を考慮し、今月は政策金利を据え置くことを決定した」と記しています。また、「これまでの利上げの効果と経済見通しを検証するための時間を確保できる」と、今年4月に政策金利を一時的に据え置いた時と同様の説明をしているほか、今後の方針はこれまでと同様に「妥当な期間内にインフレ率を目標に戻すことを確実にするため、いくらかの更なる金融引き締めが必要になるかもしれない」としているため、利上げ局面が終わったとは言えません。

次回8月理事会は四半期に1度の経済見通しがアップデートされるタイミングです。消費者物価指数（前年同月比）の伸びは足元で鈍化したものの、ガソリン価格などのベース効果の影響が大きく、しかも依然として目標を大幅に上回っています。賃金上昇率の加速によるサービス価格の高止まりが懸念されるほか、住宅市場の持ち直しが鮮明になっているため、次回は再び利上げを決定する可能性が高いとみられます。

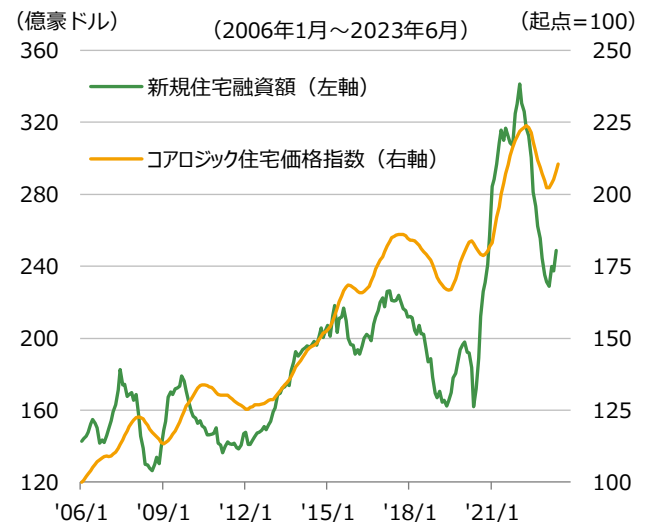
豪州：政策金利と消費者物価指数



※政策金利は決定日ベース

（出所）ブルームバーグ、豪州統計局

豪州：新規住宅融資額と住宅価格指数



※新規住宅融資額は2023年5月まで

（出所）豪州統計局、ブルームバーグより大和アセット作成

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management